

## 第1回（2014年度）研究助成事業 採択者一覧

### ◎研究者育成助成〈ロッセ重光学術賞〉 2名

	氏名	所属機関	研究課題
1	田角 聡志	東京大学大学院 農学生命科学研究科附属水産実験所	養殖魚類に甚大な被害をもたらす寄生虫の宿主・組織認識に関わる分子機構
2	中島 健一朗	アメリカ国立衛生研究所 (NIH)	味覚と栄養の統合解析を基盤とする新しい食の認知科学の展開

### ◎奨励研究助成 11名

	氏名	所属機関	研究課題
1	岡田 晋治	東京大学大学院 農学生命科学研究科	モデル小型魚類を用いた味覚情報伝達・処理のイメージング解析
2	金間 大介	北海道情報大学 経営情報学部	食と農に関する地域産業拠点の形成要因の分析
3	木村 友美	京都大学 東南アジア研究所	地域高齢者の咀嚼能力と食多様性および包括的健康度の低下に関する縦断的研究
4	河野 大輔	群馬大学 先端科学研究 指導者育成ユニット	高脂肪食による視床下部摂食代謝中枢の DNA メチル化調節の変調と肥満の発症
5	齊藤 達哉	大阪大学 免疫学フロンティア研究センター	細胞内浄化機構オートファジーによる食品の過剰摂取に起因する生活習慣病発症の抑制
6	酒井 寛泰	星薬科大学 薬理学教室	慢性閉塞性肺疾患発症における味覚受容体の役割と新規治療薬開発への展開
7	佐藤 奨平	財団法人農政調査委員会	地域へ再帰する和菓子製造企業 —新たな「地域」との関係と展望—
8	鈴木 卓弥	広島大学大学院 生物圏科学研究科	ストレスに起因する消化管疾患を改善する食品成分に関する基盤的研究
9	平 修	福井県立大学 生物資源学部	簡易食品品質検査を可能とするナノ微粒子支援型質量分析法の開発
10	高橋 康介	東京大学 先端科学技術研究センター	食べ物の擬生物化に関する認知科学的研究
11	宮下 政司	東京学芸大学 教育学部 芸術・スポーツ科学系健康スポーツ科学講座	ガム咀嚼と運動の組み合わせは食欲を低下させるのか？ ～効率的な減量法を探る